

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地元地区とは離れているため交流が難しいが、多目的室もあることなので、地域に向けて開放したりグループホームに足を運んでもらえるようにしたい	地区との交流の機会を作る グループホームがどんな所か知ってもらう	・地域福祉部(あけだの家・GH)として、家族・地域向けに広報誌を出す ・あけだの家、GH合同で夏祭りを計画し、足を運んでもらう機会を作る ・地域福祉部としてクラブ活動・交流を定着させ、広報誌で内容を紹介することで地域の人との交流やボランティアにつなげていく	8ヶ月
2	35	年に2回避難訓練は実施しているが、課題は認知症のある利用者の誘導で不安を抱いている家族もある。家族や地域の人を巻き込んだ避難訓練の実施をしていく	家族の不安なよう避難訓練を実施する	運営推進会議の場で検討し、家族、地元地区、消防署を含めた訓練を実施していく	8ヶ月
3	10	家族会の開催が出来ていない。行事等の参加の呼びかけはしているが、参加家族はいつも同じになっている	家族会の開催	・年度内に行う予定の行事(敬老会、忘年会等)と合わせて計画していく ・家族が高齢化していることもあり、負担なく交流できる環境作りから取り組んで行く	8ヶ月
4	33	グループホームとして出来ること・出来ないこと、看取りを含め課題は沢山あるが、職員の共通意識としては低い。看護師の配置がないことでは、健康面の管理など全体の意識向上が必要	医療・健康面その他全般通じて職員間で共通意識が持てるよう、利用者個々に合わせたマニュアル(今後起こりうる状態を想定した)の作成	・マニュアルの作成 ・ケア会議の場で何度も確認し、意識付けをしていく	8ヶ月
5	38	あけだの家との合同でのレク活動は月1回実施しているが、グループホームとしては充実しているとは言えない。食事についても調理から後片付けまでもっと関わりを持っていきたい	・レク、クラブ活動を定期的実施する ・在宅でしていたような料理作りに近づける	・週2回のレク、月1回のクラブ活動の実施 ・料理作りは利用者に合わせて対応し、レク・クラブ活動も含めてグループホームの目標として毎月評価し、職員の意識向上のためにも次につなげていく	8ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。